

令和3年度全国中学校体育大会

第29回全国中学校駅伝大会競技注意事項

本大会は2021年度公益財団法人日本陸上競技連盟競技規則および同駅伝競走規準並びに本大会規定による。

1 出場選手について

- (1) チームは監督1名、選手8名以内（女子）・9名以内（男子）とし、申込後の選手変更は認めない。
第1区から第6区（女子は第5区）のオーダー（走順）は陸上競技場本部受付で18日12時00分～13時00分に実行委員会が用意した用紙に区間番号を記入し提出すること。
- (2) 大会当日8時30分から9時30分の間に、学校受付を行うこと。
- (3) オーダー（走順）提出後の走者変更は、補員をその区間の交代として補充し、必ず医師の証明が記載された走者変更証明書と走者変更届を大会当日8時30分から9時30分までに学校受付に提出すること。なお、大会当日オフィシャルドクターの診察を受けてもよい。（8時30分～9時20分）走者変更届用紙は監督会議（12月18日13時30分：野洲市総合体育館小アリーナ）において配布する。

2 アスリートビブス（以下、ビブス）について

- (1) ビブスは監督会議時、野洲市総合体育館で1人につき5枚（補欠選手は1枚）配布する。その利用方法は次の通りとする。
 - ① 1枚はエントリー全選手が一番上に着ている服（ジャージ・オーバーコート）の胸または背につけること。
 - ② 2枚はユニフォームの胸と背につけること。（安全ピンでよい）
なお、計測用Dタグのついたビブスは必ず胸につけること。
 - ③ 2枚の腰ナンバー標識はランニングパンツの腰（左右）につけること。
 - ④ ビブスにつけた計測用Dタグの返却（回収）は、走り終わった後にフィールド内で行う。

チームビブス番号

1 北海道	11 埼玉	21 静岡	31 鳥取	41 佐賀
2 青森	12 千葉	22 愛知	32 島根	42 長崎
3 岩手	13 東京	23 三重	33 岡山	43 熊本
4 宮城	14 神奈川	24 岐阜	34 広島	44 大分
5 秋田	15 山梨	25 滋賀	35 山口	45 宮崎
6 山形	16 新潟	26 京都	36 香川	46 鹿児島
7 福島	17 長野	27 大阪	37 徳島	47 沖縄
8 茨城	18 富山	28 兵庫	38 愛媛	48 開催地
9 栃木	19 石川	29 奈良	39 高知	
10 群馬	20 福井	30 和歌山	40 福岡	

3 走者の練習場所と点呼方法及び招集時刻について

- (1) 走者練習場所及び招集所は大会プログラム記載の地図参照。
 - ① 練習場でのスパイクの使用は禁止する。
 - ② 野球場で使用したシューズをそのまま陸上競技場、球技場で使用しないこと。
- (2) 点呼方法及び招集方法は次の通りとする。

- ① 走者は、スタート・通過予定時刻約25分前に点呼を受ける。(本人がユニフォームの胸と背のビブスと胸ビブスのDタグ、ランニングパンツの腰ナンバーカード及びスパイクシューズを見せる)その際、区間ごとの招集場所に集合し待機する。

なお、第1区の選手については、スタート地点までの移動があるため、40分前に点呼を行う。

- ② 点呼の際は、胸または背にビブスのついた上着を着て集合し待機する。
 ③ スタート地点と中継所には係員の誘導で入場する。
 ④ 各区間走者の点呼時刻、場所は次の通りとする。

【 女子 】

区 間	ビブス色	点 呼 場 所	点呼時刻	先頭通過予定時刻
第1区走者	白	招集テントA	10：20～10：30	11：00 (スタート)
第2区走者	黄	招集テントB	10：45～10：55	11：10
第3区走者	青	招集テントA	10：50～11：00	11：17
第4区走者	白	招集テントB	11：00～11：10	11：24
第5区走者	黄	招集テントA	11：05～11：15	11：31
				11：41 (フィニッシュ)

【 男子 】

区 間	ビブス色	点 呼 場 所	点呼時刻	先頭通過予定時刻
第1区走者	白	招集テントA	11：35～11：45	12：15 (スタート)
第2区走者	黄	招集テントB	12：00～12：10	12：24
第3区走者	青	招集テントA	12：05～12：15	12：33
第4区走者	白	招集テントB	12：15～12：25	12：42
第5区走者	黄	招集テントA	12：25～12：35	12：51
第6区走者	青	招集テントB	12：35～12：45	13：00
				13：09 (フィニッシュ)

4 競技について

- (1) 走者は陸上競技場外では、係員の指示に従い走行すること。陸上競技場内(中継所等)の走行についても審判員の指示に従うこと。
- (2) スパイクの使用も可能とする。この場合、スパイクピンは全天候用(9mm以下)とする。なお、希望が丘文化公園陸上競技場のトラックは全天候仕様である。
- (3) 引継用の「たすき」は、大会本部で準備する。
- (4) 競技中「たすき」は肩から斜め脇下へかけて走るものとし、肩にかけていない走者は失格の対象となる。ただし、中継所前後は手に持って走ってもよいが、前走者がたすきを外すのは中継線手前400mから、次走者がたすきをかけるのは中継後200mまでをおおよその目安とする。
- (5) 「たすき」の引継は中継線より進行方向20mの引継ゾーン内で行い、手から手へ確実に受け渡しすること。なお、「たすき」を引継ぐ走者は競技時間帯になったら、審判員の指示を受け待機ゾーンに入り、走行中の走者が陸上競技場内に戻ってきた時に自チームのおおよその順位を確認し、中継線よ

り進行方向（前方）に位置しなければならない。

- (6) 中継点において「たすき」を渡し終わった走者は、速やかにフィールド内に入り、その後係員の指示により、衣類返却所へ移動すること。
- (7) 走者が途中で競技を続行できない状態になったり、医務員等より競技の中止を命じられたりした場合は、当該チームのその区間の競技を無効とする。この場合そのチームは審判長の指示に従い次区間走者から再び競技を続行することができる。また、無効となった区間以外の各区間の記録は認められる。なお、再スタートの時期は審判長の判断によるものとする。
- (8) 第1走者のスタートの要領は次のとおりである。
スタートの5分前、3分前、1分前、30秒前、20秒前、10秒前を知らせる。
なお、スタート10秒前と同時にスターターは「オン・ユア・マークス」と合図する。競技者は「オン・ユア・マークス」の合図でスタートラインに並び、ピストルの合図でスタートする。（5分前にスタート地点付近に集合して各自のスタート位置を確認し、1分前には競技服装になってスタートライン手前に整列すること）
- (9) 競技は、原則として繰り上げスタートは行わない。ただし、大会運営上審判長の判断によりやむを得ない場合は、繰り上げスタートを行う場合もある。
- (10) コースにおいては、500m毎に距離を表示する。
- (11) 競走には伴走、飲食物の補給その他の助力は一切認めない。
- (12) 抗議は競技規則TR8.2に従って定められた時間内に、各チームの監督が総務員を通じて口頭で審判長に申し出る。さらに、この裁定に不服の場合は、預託金（1万円）を添え、総務員を通じて Jury に文書で申し出る。なお、Jury の裁定が最終決定となる。

5 スタートについて

- (1) 第1走者のスタート位置はオーダー提出時に抽選により決定する。
- (2) 走る方向に向かって左側から右へ1列に並び、スタートする。

6 その他

- (1) 選手は、ビブスを選手章とし常に上着に付ける。監督、外部指導者、引率教員はADカードを常に携帯すること。
- (2) 競技中に生じた事故については応急処置のみ大会本部で行い、必要に応じて救急搬送する。その後の責任は一切負わない。
- (3) たすき、ビブス、フィニッシュテープ（優勝チーム）は大会終了後持ち帰ってよい。
- (4) 駐車場を利用する場合は、実行委員会の指示に従い駐車すること。（会場駐車場について参照）
- (5) 自校のテント及びシートの設置場所は指定された場所で行うこと。
- (6) 希望が丘文化公園スポーツゾーン内において、のぼり等は固定しないこと。また、のぼり等はレース中の競技者と接触しないように保持すること。
- (7) 規定外の商標を競技場内に持ち込むことはできない。

なお、商標の規定については以下のとおりとするが、詳細については、陸上競技ルールブック「競技会における広告および展示物に関する規定」を参照すること。

- ① 上半身の衣類・製造会社のロゴ：ロゴの高さは5cm以内、面積40cm²以内の長方形とする。製造会社の表示は1ヶ所のみとする。加盟団体の所在地を示す場合、学校名とは切り離れた形で表示し、前部の右胸、左胸、後部のいずれか1ヶ所に表示できる。
- ② 下半身の衣類・個人のバッグ・製造会社のロゴ：高さ5cm以内、面積40cm²以内のものをそれぞれ1ヶ所とする。
- ③ ソックス……高さ3cm以内、面積6cm²以内のものをそれぞれ1ヶ所とする。

※競技役員に指摘された場合はその指示に従うこと。